

7月からの給食対応について

(6月にお伝えした内容をベースに変更点を黄色で表記しています。)

調理員

- ・以前から、文部科学省が出している学校給食衛生管理基準を遵守し調理作業を行っています。
- ・自宅と出勤してからの2回体温計測し、12項目の健康観察を行い、異常が認められないことを確認してから調理作業に入ります。
- ・本人や同居の家族などに発熱や咳等の風邪症状がある場合には、出勤を控えます。
- ・出来上がったものを配缶する際や、教室へ給食を運搬する時には衛生的な手袋を使用します。

給食時の手洗い・給食後の歯みがきについて

- ・手洗い場が密集しないように、使用クラスで時間をずらしたり、様子をみたりしながら使用します。
- ・歯みがきは、クラスで一斉にごちそうさまをしてから行います。
※食べている人がいる所では行いません。

給食当番

【服装について】

- ・給食着は、体調不良による当番の交代等の考慮し、各クラス2セット予備の白衣を用意し共用を避けます。また、週末に必ず持ち帰り、洗濯後持参するようお願いいたします。
- ・配食時に口からの飛沫等が食品に付着するのを防ぐため、マスクを必ず着用します。
- ・学校生活で常用しているマスクの他に、常に予備のマスクを清潔なビニール袋等に入れて給食セットの中に入れておき、当番になった時は予備の方を使用してくださいようお願いします。
- ・担任等の教員も同様に、衛生的なエプロンと三角巾、給食用マスクを着用します。
- ・7月より通常献立に戻るため、給食当番もおかずの盛付を行います。その際、配る人員が足りなくなる場合、給食当番の増員を行います。服装は、家庭より持参したエプロンと三角巾等の頭を覆えるものと、上記の予備のマスクを使用します。(準備のご協力よろしくお願いします。)
- ※1, 2年生は、学校より給食帽子のみ準備します。(洗濯のご協力よろしくお願いします。)

【健康観察について】

- ・給食当番を行う児童及び教職員は、下痢、発熱、咳、嘔吐等の症状の有無、衛生的な服装をしているか、手指は石けんを使用した丁寧な手洗いとアルコール消毒をしたか等を毎日点検、記録します。その際、少しでも体調不良がある場合には、給食当番を行わず、交代します。
- ・担任等の教員も健康状態を確認し記録します。

【次の給食当番への交代について】

- ・今までどおり、1週間単位で次の当番に交代します。

準備

【いただきますの前について】

- ・窓を開けて、教室内の空気を入れ換えます。
※教室内は常時換気しています。
- ・担任等の教員が配膳台にアルコールをし、消毒を行います。
- ・当番はもとより、児童全員が食事前の手洗いを徹底し、いただきますまでマスクの着用も徹底します。
※水道周りの密を防ぐため、うがいを省略します。
- ・6月29日（月）より、アルコールボトルをトリガー式からプッシュポンプ式に変更し、当番以外の全員が自分でアルコール消毒を行います。
※手荒れ等で控えたい場合には、連絡帳でお知らせください。
※給食当番の時に控える場合には、当番を代わります。
- ・手を洗った後はいただきますをするまで、席についてしゃべらないで待ちます。
- ・待っている間は、顔や髪の毛、机や本などに不用意に触れないようにします。

【配膳】

- ・7月からは通常献立になり、調理員の対応が出来ないため、通常どおり各階のエレベーターホールまで担任等の教員と一緒に取りに行きます。
- ・配膳は、各個人で行わず健康状態を確認した給食当番の児童が行います。
※アレルギーがある児童は、今までどおり最初に自分で行います。
- ・担任等の教員は大食缶のおかずの盛付を行い、その他は給食当番が行います。
※ごはん（米飯）の盛付の時は、ビニール手袋を使用して行います。
- ・おかずの盛付で配る当番が足りなくなった場合は、家庭より準備していただくエプロン等で増員して配り、配膳時間を短縮します。
※学年によっては人数が足りている場合、増員をしない学年もあります。
- ・感染症防止の観点により、配膳後に戻しに来ないように担任等の教員が盛付量を調整します。

会食

【会食中】

- ・いただきますをした後、外したマスクは、持参したチャック付き袋に入れて保管します。
- ・落ち着いて食べることができるように、食べる時間を確保します。
- ・できる限り周囲との距離を離すとともに、不要な接触がないようにします。
- ・飛沫を飛ばさないよう机を向かい合わせにしないで、前を向いて食べます。
- ・飛沫が飛ばないように、口を閉じてよく噛んで食べるようにします。
- ・会話はせずに、静かに食べます。
- ・パンや果物などは、**基本は素手で食べないようにします。**
→冷凍みかんなど、素手でなければ食べられないものは素手で食べてもよいとします。その他は、素手で食べないようにします。
※パンは一口ずつ手でちぎって食べずに、袋に入れたまま小さく噛みちぎって食べます。
※揚げパンの時は、家庭より清潔なビニール袋を持参しその袋に入れて食べます。
- ・児童同士のおかずの交換や譲るなどの行為は行わないようにします。
- ・おかわりの時は、担任等の教員が対応します。
- ・食べ終わったら児童から再びマスクを着用し、ごちそうさまをするまで席について静かに待ちます。

片付け

- ・クラスごとにまとまってごちそうさまをします。ごちそうさまの後片付けが始まってからは、どの児童も食べるのを終わりにします。
- ・マスクを着用して、児童一人ひとりで片付けます。
- ・出来る限り配膳台の周りに密集しないように、クラス内で時間差を付けて片付けを行います。
※全体でごちそうさまをしてから、片付けを始めます。
- ・給食室への返却時、給食室前が混んでいる時は、手前で距離を開けて並んで、空くのを待ってから移動します。
- ・牛乳パックは、児童一人ひとりが自分で開き、洗浄は、担任等の教員が行います。
- ・給食当番は、給食室への運搬終了後、教室に戻り次第手洗いをしっかり行います。

児童給食委員会の活動

- ・残菜の処理や食缶をまとめる作業等は、当面の間は担任以外の教職員が行います。